

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	女性サッカー選手の脳振盪調査
倫理審査委員会承認番号	2022-001-2
研究開始日	4/21/2022
研究終了日	3/31/2026
研究目的	本研究は、日本サッカー協会の傷害調査記録（JFA-Survey）を利用し、特に発生が多いと言われている、女性サッカー選手における脳振盪の発生頻度や発生状況を明らかにし、脳振盪予防策の一助とすることを目的とします。
研究対象者	WEリーグに所属する選手のうち傷害データの入力のある選手
研究概要	本研究の調査は全て日本サッカー協会が提供しているJFA-Survey内の登録システムを利用して行います。チームスタッフがJFA-Surveyに登録したデータを使用します。脳振盪の発生頻度や発生状況を明らかにします。
研究に用いる情報の種類	1. JFA-Surveyデータ生年月日、身長、体重、所属、利き足、ポジション、トレーニング時間、受傷情報（部位、日時、状況、診断名）、疾病情報（症状、影響部位、活動中止日、復帰日、状況・タイミング、原因、診断名）2. 既往歴調査既存のJFA-Survey項目に追加して、以下の項目についてチームスタッフに登録していただきます。脳振盪の既往歴、前回の脳振盪からの回復期間、偏頭痛の診断有無、学習障害/発達障害/注意欠陥/多動性障害の診断有無3. 脳振盪の傷害調査脳振盪が発生した際には既存のJFA-Survey項目に追加して、以下の項目についてチームスタッフに登録していただきます。 接触部位、接触対象、プレー内容、受傷エリア
情報の提供先	公益財団法人日本サッカー協会
研究の資金源	日本スポーツ医学財団
研究に係る利益相反及び個人の収益	本研究に係る利益相反や個人の収益はありません。
研究責任者	福嶋一剛/スポーツ医学研究部門
共同研究者	大伴 茉奈/桐蔭横浜大学 スポーツ科学部スポーツ健康科学科, 土肥 美智子/日本サッカー協会診療所, 長尾 雅史/順天堂大学, 赤木龍一郎/医療法人社団 淳英会 おゆみの中央病院
問合せ先	福嶋一剛・スポーツ医学研究部門・03-5963-0211・kazutaka.fukushima@jpnssport.go.jp